

鴨池小学校創立70周年記念 「卒業生に聞く」

Vol.12

鴨池小学校は太平洋戦争直後、昭和25年に現在の地、真砂本町に建てられました。平成31年度（令和元年度）は、創立70周年を迎えるにあたり、本誌にて卒業生を中心に当時の思い出を掲載します。また、本誌では、掲載する鴨池小学校の歴史などの情報を募集します。本誌事務局までお申し込みください。



まさごん 7歳
(平成24年4月生まれ)

『みとめあい、かかわりあい、ささえあう町 鴨池』
～地域の人々と一心団結 ふるさと かもいけ～

地域でつくる 地域のための コミュニティ紙
毎月6,500部無料配布中!

しかもしけ

今回は、ANAホールディングス(株)代表取締役社長の片野坂真哉さん(昭和30年7月生)に鴨池小学校に来校していただきインタビューに応じていただきました。



広報部会

1、鴨池小学校の思い出は?

私の自宅は真砂の住宅街の中。市営住宅のアパートが10棟ほど立ち並び、区割りも13区でした。鴨池小学校には昭和37年から39年の3年間お世話になりました。一年生から三年生まで学びました。その3年間には、数々の思い出があります。

◇担任の先生
一年生の担任は女性の中園先生。二年生は福留先生。げんこつが飛んでくる厳しさで、ユーモア溢れる授業で生徒に人気がありました。三年生の時は松村先生。私は紫原に引越したため、毎日鴨池の墓地を走り

下り、新川に笹舟を浮かべて通い、帰りはギンヤンマを追いかけながら新川を昇り、お墓の坂道を夏は汗びっしょりになりながら通いました。随分足腰が鍛えられたと思います。

◇学校には大きな「キリンの剥製」がありました。今でもありませんか?
楽しみは運動会。徒競走。学級対抗リレー。紅白対抗リレー。面白いのは地区対抗リレー。それぞれ予選と決勝があり、私は足が速かったのでリレーに出るのが楽しかったです。朝から父兄が良い席を確保しようとする場所取りをしていました。父兄の応援が大会を盛り上げていましたね。

◇校歌。いい歌でした。心に高く校島心の虹と立つこころ輝く瞳はつらつとああ睦まじく朗らかに学ぶよ鴨池小学校錦江湾に波は映えて明るい希望湧くこころ校歌は今でも覚えています。

◇1964年の東京オリンピックに向けて、前の年から三波春夫の東京五輪音頭を練習しました。オリンピックが始まると、日本選手が活躍するスポーツは授業が休みになり、皆でテレビで応援しました。

◇趣味は空手の切手ブームからか、切手収集。
体操の遠藤幸雄、重量挙げの三宅義信、マラソンの円谷幸吉、女子体操のチャヤラスカのワルトラウ、エチオピアのアベベ。目に焼き付いています。人気番組は、「ひょうこりひょうたん島」、「ヒット曲は、美空ひばりの「粟」」。



広報部会

東京オリンピックで使用された聖火リレートーチ (甲南高校同窓会所蔵)



広報部会

◇鴨池空港がすぐそばにありました。飛行機の離着陸の時は窓がゆれた記憶があります。よく空港に遊びに行きました。今ではとても考えられませんが、立入り自由で、格納庫や滑走路の原っぱでよく遊んでいました。

「この時はオリンピックや新幹線開通の切手。テレビは授業でも取り入れられていて、記憶にあるのが「理科教室一年生」。「さちゃん、見てるよ昨日も今日も、フリフリ動くよ大きな目玉さんちゃん、いちにの三年生、ぼくらも、いちにの三年生、みんな仲良くさんちゃん」と観察ノートを続けよう。」という番組のテーマソングを覚えています。

東京五輪のときは、全日空が聖火を沖繩から鹿児島島の鴨池空港に空輸。受け入れ式典の後、聖火が鴨池小学校の前を走り出しました。沿道で旗を振っていたのが、小学生三年生の私です。この話は全日空に入社して、全日空が国産初

の旅客機YS11を導入した経緯の中で知りました。社外の講演では必ず、この鴨池小と聖火リレーの話をしてます。

◇懐かしい学友達。

柳田しよこちゃん。西田聖志郎君。中熊まさこさん。ガキ大将の山下君。学級委員の先生が、組合の活動で授業を休むときの留守中の責任者に、級長の私にはなくガキ大将の山下君に「治安を任せました」のは、不思議な思い出でした。

◇テレビ

橋幸夫と毛永小百合「いつでも夢を」
梓みちよ「こんごは赤ちゃん」
舟木一夫「高校三年生」
隠密剣士
鉄腕アトム

小学校一年生という幼い頃の記憶は、鴨池小とともに今でも思い出します。先生方を尊敬していただきましたね。

裏面へつづく



広報部会



広報部会

祝 鹿児島線利用者数 1億人達成

ありがとうキャンペーン

ANA Thank you!

1957-2019
100 million passengers with ANA Kagoshima

たくさんのフライトと思い出をありがとうございます。～鹿児島線を旅した数々の飛行機とともに～

©pref.kagoshima.greboo #800

ANA

鹿児島線利用者数 1億人達成

ありがとうキャンペーン

キャンペーン期間中に、ANA 鹿児島発着路線をマイル積算可能運賃にて1区間以上ご搭乗し、キャンペーン参加登録およびアンケートに回答され、「かごしまインスタ 100選」に応募された日本地区在住かつ鹿児島県以外にお住まいのANAマイレージクラブ会員の中から抽選で、ANA航空券や鹿児島県の特産品をプレゼントいたします。

<https://www.ana.co.jp/ja/jp/book-plan/campaign/local/kyusyu/kagoshima2019/>